

カナダ派遣について

学校名 ゆうべつ学園
学 年 9年
氏 名 本間 果歩

私のカナダ派遣での目標は、「色々なことに挑戦してみる」ことだったと思います。

カナダは日本と違うことがたくさんありました。私は、特に食文化が違うなと思いました。例えば、米が出なかったり、朝ご飯はワッフルのみだったりすることです。お菓子は甘いものとしょっぱいものが多いと感じました。初めは知らない食べ物を食べるのに嫌な味だったらどうしようと思うことがありました。でも食べるしかないので食べたらいのほかに美味しかったので、食わず嫌いはもったいないことなんだなと思いました。

次に違うなと思ったのは、学校です。私が行った学校では、「9年A組の教室」というものが無く、全て移動教室でした。席の指定もないので分からないことがあっても近くに仲の良い人がいればすぐに聞いて良いなと思いました。一番驚いたのは、教科書が無くノートも全ての教科分が入る大きなルーズリーフ一冊だけということです。日本は教科書とノートがたくさんあって荷物が重くなりがちですが、カナダは軽くて良いなと思いました。そんな学校で友達ができるか少し不安でしたが、無事友達ができました。英語があまり話せないのであまり会話ができませんでした。でも、部活でバレーボールをやっていたおかげでバレー友達ができたり、調理実習を一緒にやった子たちに日本語を少し教えたりと充実した学校生活を送ることができました。学校での出来事が、帰国後の学校生活のモチベーションにもなりました。

英語力の面では、何という意味かは分からないけど単語を聞き取る力は上がったと思います。何せ生活をする上で英語を聞き取るのに必死だったので。今後のリスニングテストに活かしていきたいと思います。

最初に書いたように私の目標は色々なことに挑戦することでした。食、学校生活、日常生活において挑戦の連続だったので無事達成できたと思いました。このとりあえずやってみる精神を忘れずに今後の生活でも様々なことに挑戦していきたいと思いました。そして、カナダで得た経験も今後の生活に活かしていきたいです。